

# 平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般    マスタープラン：    3つの挑戦    /    施策番号 7-1

局・課名：    総務局 総務サービス課

<b>事業名</b>	<b>総務事務センター運営事務</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額		
		236,042	262,280	244,114			
<b>事業概要</b>	<p><b>【目的】</b> 本事業の目的は、職員の庶務・労務関連事務など、市民サービスに直接関係しない事務(内部管理事務)を効率化することで、職員の可処分時間(マンパワー)を創出させ、マスタープランの主要事業など行政の本質的な業務に対し、限られた人的資源の最適配分に寄与することにある。また、内部管理マネジメントと同調することで、引き続きより一層の内部管理事務の改革を推進する。</p> <p><b>【内容】</b> H21.10に設置された総務事務センターは、当初、出退勤、給与関係を中心とした事務から集約業務を開始し、H25.4からの第2期以降も、教委関係事務・光熱水費支払事務など、その対象業務を順次拡大してきた。さらにH27.10から開始された第3期においても、引き続き計画的なセンター運営を図り、H29年度からは、新たに認定こども園関係業務を受け入れるなど、関係部署と協力しながら、内部管理事務改革を推進している。</p> <p><b>【センター運営上の基本取組み】</b> ①事務処理の簡素化・集中化(作業手順最適化、センター集中化) ②事務処理の可視化・標準化(マニュアル整備・庁内HPの充実) ③事務処理の外部化(センター運営の民間委託) ④事務処理のIT化(職員情報システムの開発・活用)</p> <p><b>【今年度要求のポイント】</b>  平成29年度、本市公立保育所が認定こども園へと移行することにより、所属する保育士の共済制度が変更される。これに伴い、新たに発生する事務を総務事務センターで実施するため、現行契約の変更等を含む、必要予算の要求を行う。</p>	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)			
			H29 ~ H32	13,000			
		<b>主な要求内容</b>		(単位:千円)			
		項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等		
		運営委託料等	119,880	126,995	総務事務センター運営委託料(3期)		
			78,539	84,319	職員情報システム保守委託料等		
		使用料及び賃借料	8,675	8,675	事務所賃貸費用		
			49,216	14,556	機器借上料等		
		その他	5,970	9,569			
		合計	262,280	244,114			
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>							
<b>【経過(~28年度)】</b> H27.10 第3期業務稼働		<b>【29年度】</b> ・事業の継続実施 ・総務事務センターの認定こども園関係変更契約		<b>【今後予定(30年度~)】</b> ・事業の継続実施 ・府費負担教職員権限移譲業務の対応検討			
<b>その他 特記事項</b>							
みんなの審査会対象外							

整理番号： 03 - 3 - 0080